はじめに

今回は、授業の様子や放課後・休日の過ごし方を中心に、気づいたことや感じたことを 書こうと思います。ぜひ気楽に見て、雰囲気を感じていただけたらと思います!

語学堂

前回のレポートにも書きましたが、メインの授業は単位の出ない語学堂です。語学堂には先生以外に韓国の方がおらず、授業中も韓国語以外禁止なので、いやが応でも韓国語を使わなければならないのが特徴です。

私の語学堂のクラスは授業が月曜日から金曜日まで毎日毎週、朝9時から13時まであります。授業は、「読む・書く・聞く・話す」で構成されていて、かなり早いスピードで教科書が進んでいくので慣れるまでは大変だと思います。開講から2ヶ月が経とうとしていますが、いまだに苦労する時があるぐらいです(笑)。ただ、同じ韓国語レベルの外国人同士が韓国語だけを使って問題を理解・解決できた時はかなり嬉しいので、ちょっとでも語学堂に行くか迷っている方はぜひ行ってみてください◎

学部の授業

交換留学の強みは、学部の授業に参加して単位を取得し、さらに島根大学の単位に変換できることですよね。ただ私の場合、語学堂の授業時間が若干学部の授業時間と噛み合っていなくて取れなかったり、語学堂もかなり忙しかったりするので、結局1つしか取ることができませんでした。実際に語学堂側も学部の授業と並行させることを推奨していないので、受けるにしても1~2個が最適だと思います。今私は、島根大学に以前交換留学に来ていた韓国人友だち(日本語学部生)と「日本語古典文法の理解」という授業をとっています。この授業はすべて韓国語で行われて、私たちが高校の時に学んだ古典文法を学ぶ授業なのですが、まだ韓国語が全然できず、かつ古典が苦手なわたしにとっては全く新しいものを勉強している感覚です…。ただ、聞けば聞くほど韓国語では表現しきれない日本語の多様さや美しさを感じられるので、とても楽しいです。

放課後・休日

かなり韓国の生活に慣れてきたので、私は韓国のサッカーリーグを見に行ったり、有名なご飯を食べるためだけに遠くに行ったり、ディープな飲み屋街でひとり飲みをしたりと、かなり楽しんでいます(笑)。なにより韓国はバスや地下鉄が本当に安く、150円ほどあればソウル市内どこにでも行くことができるので、時間があればいろんなところに行ってみるのがいいと思います。地域ごとに雰囲気が全然違うのもソウルの魅力だと思いま

す。そして歩いていて気づいたのは、今ソウルでは日本式のレストランや居酒屋がかなり 多いということです。何店舗か入ってみたのですが、韓国風にアレンジしている店や日本 の味や雰囲気をそのまま再現している店など様々で、店ごとに違った体験ができると思い ます。政治的な日韓関係は難しい問題も多いと思いますが、文化交流に関してはかなり良 い印象を感じられます。

また韓国外大では、2週間に1回ぐらいのペースで学生団体が学祭のようなイベントを 企画するので、サークルによる学内野外ライブや芝生広場での映画上映、無料でお菓子を 配ったりいろんな世界の文化体験ができたりと放課後は学内でもかなり楽しめることがで きると思います。この前はプロのバンドが無料公演をしにきてくださっていました…本当 に楽しかったです。

ここまで読んでいただきありがとうございました。最後に何枚か写真を載せてみました が、文字が見えにくくなっています!すみません。













長い間住んでいたこともあり、ここに来れば日本の味が 味わえます。よく行きます。



これは外大の隣の駅にある焼き鳥とおでんがメイ の日本式居酒屋です。大体日本式居酒屋は割高な ことが多いのですが、ここは美味しくて値段もそん なに高くなかったのでまた行きます。





